

「名柄小中学校の八月踊り伝承活動の取組」

1 学校名 宇検村立名柄小中学校

2 学年・人数 全校生徒（小学校8人 中学校2人）

3 日時・場所

（1）練習の日時・場所 令和元年9月11日（火） 体育館

（2）発表の日時・場所 令和元年9月23日（月） 運動会（運動場）

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能，伝統行事について

（1）名称 はちがつおどり
八月踊り

（2）由来

古くから伝わる伝統的な踊りで，集落の豊年祭等の行事で踊られる。

（3）構成等

集落の住民全員

5 保存会や地域との連携の具体

集落では老人会を中心に，継承を目的に勉強会が豊年祭前に開かれる。子どもたちへは運動会の練習で，老人会の人たちを招いて，練習日を設けて，行っている。

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

運動会当日，フィールド競技最後の種目として，参加者全員で踊り，会を盛り上げる。

7 取組の様子（練習状況，発表の場等）



【練習の様子1】



【練習の様子2】



[運動会での発表の様子 1]



[運動会での発表の様子 2]

8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

- ・ お年寄りの方に教えてもらい、嬉しかった。(児童)
- ・ 子どもたちの覚えの早さに驚いた。(老人会)
- ・ 地域の方から子どもたちと一緒に伝統芸能を学ぶことができ、有意義だった。(教員)